



信篤三つ葉学園  
市川市立高谷中学校

学校だより2月増刊号



学校 HP

令和7年2月14日

# 輝く若木

学校評価アンケートへご協力いただき、  
感謝申し上げます。  
いただいたご意見を参考に、教育活動  
の改善を図ってまいります。

## 【令和6年度 学校評価アンケート2回目 12月実施の結果と分析】 ※回答率 47.7%

4:そう思う  
(よくできている)  
3:ややそう思う  
(できている)  
2:あまり思わない  
(あまりできていない)  
1:そう思わない  
(できていない)

	評価項目	R6.12 市川市立高谷中学校			
		※回答率 47.7%			
		4	3	2	1
1	【市内共通項目】お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができますか。	38.5	47.1	12.3	2.1
2	【市内共通項目】お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか。	23.3	46.6	22.8	7.4
3	【市内共通項目】お子さんは、調べたいことやわからないうことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	19.7	35.6	37.8	6.9
4	【学校独自項目】お子さんは、自分で学習上の課題を解決したり、計画的に学習に取り組んだりしていますか。	17.5	34.9	37.0	10.6
5	【学校独自項目】お子さんは、「いじめを否定する心」や「命を大切に思う心」が育っていると思いますか。	60.3	36.5	2.6	0.5
6	【学校独自項目】お子さんは、防災や交通安全など、安全に気を配った行動をとることができますか。	42.9	45.5	11.1	0.5
7	【学校独自項目】お子さんは情報モラルに関する意識をもって、デジタル機器を使用していますか。	19.3	57.8	18.2	4.8
8	【市内共通項目】お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	9.0	18.5	38.6	33.9
9	【市内共通項目】お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。	9.1	24.6	44.4	21.9
10	【市内共通項目】お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。	32.3	29.1	22.8	15.9
11	【市内共通項目】お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。	21.3	61.2	14.9	2.7
12	【市内共通項目】学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか。	11.1	64.6	21.2	3.2
13	【市内共通項目】学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。	12.7	49.2	30.2	7.9
14	【市内共通項目】学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。	16.4	55.0	25.4	3.2

R6.6 市川市立高谷中学校  
※回答率 59.5%

		4	3	2	1
42.3	45.7	11.1	0.9		
24.8	47.0	22.2	6.0		
16.7	40.6	35.0	7.7		
19.0	39.7	29.3	12.1		
63.7	32.9	3.4	0.0		
39.9	48.9	10.7	0.4		
23.5	56.4	19.7	0.4		
8.5	15.0	36.8	39.7		
9.0	23.5	41.9	25.6		
42.7	21.8	22.2	13.2		
27.8	52.6	15.0	4.7		
14.2	63.5	19.3	3.0		
10.8	55.0	29.9	4.3		
9.1	55.2	31.9	3.9		

R6.12 市川市内  
中学校 16 校 (%)

		4	3	2	1
40.0	49.2	8.8	1.0		
27.6	44.1	22.3	6.0		
18.2	43.2	31.9	6.7		
11.7	25.6	40.4	25.0		
9.2	25.4	36.7	28.7		
42.4	25.8	20.4	11.4		
31.4	50.1	14.0	2.6		
18.9	57.9	18.6	4.6		
15.0	52.6	25.4	6.3		
22.7	54.9	26.0	2.9		

高谷中

		肯定的	否定的
86	14		
70	30		
55	45		
52	48		
97	3		
88	12		
77	23		
28	72		
34	66		
61	38		
71	29		

市川市

		肯定的	否定的
89	10		
72	28		
61	39		
37	65		
35	65		
68	32		
81	17		
77	23		
68	32		
78	29		

## 《学校評価12月(高谷中学校)の分析》

○14の評価項目で、1~11の項目は家庭での“保護者から見た生徒の様子・状況”を聞いた質問です。12~14の項目は、“家庭から見た学校”的評価です。今年度より市内共通項目が変更となったため、今年度の本校と市川市の中学校全体の評価を記載しました。

○差異はあるもののほぼ全ての質問項目で市川市の中学校全体と同様の傾向となりました。

○「お子さんは、『いじめを否定する心』や『命を大切に思う心』が育っていると思いますか。」については 97%が肯定的な回答となりました。学活や道徳、生徒会の活動による成果と考えます。しかし、6月と同様に 3%が否定的な回答となっていることは大きな課題です。今後もいじめや命について考える機会を作り、全校生徒が安心して生活できる環境を作り出します。

○「お子さんは、自分で学習上の課題を解決したり、計画的に学習に取り組んだりしていますか。」については、6月は 4割が否定的な回答だったのに対し、12月は 5割弱と増加しました。質問項目3もほぼ同様の結果となっています。引き続き「わが町・未来探究科」の内容を深めることで、生徒が主体的に問題解決したり、自分の目標達成に向けて計画的に学習に取り組んだりする態度を育成してまいります。

○「お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。」については 7割の生徒が否定的な回答となり、多少の改善は見られましたが、課題である状況は変わっていません。放課後の活動時間の確保のために、令和5年度より朝読書を廃止しましたが、読書の習慣化につきましては、大きな課題とらえております。学校司書を中心に様々な取組を行うとともに、読書活動をどのように教育活動に組み込んでいくかを検討してまいります。

## 【ご意見】

主だったものにつきまして、ご回答させていただきます。改善できる点や検討事項は職員で情報を共有し、今後の教育活動に反映させていただきます。  
貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

○信篤三つ葉学園になったことで、始業式の校長先生のあいさつが1名から3名に変わったとうかがいました。三つ葉学園になり、あらゆることが3倍に増えるということですね。重複しているものをやめるなど、効率的な運営がなされるのかと期待していましたが、理解不足でした。がっかりしました。

→信篤三つ葉学園では、3校の連携を深め、小中の接続がスムーズに行くよう、様々な取組を行っております。オンライン集会は、連携を深めるための取組の一つとして実施しておりますが、その趣旨や目的等を児童生徒及び保護者の皆様にしっかりとお伝えできていませんでした。今後は、いただいたご意見を参考に、取り組みを工夫するとともに、情報の提供や説明等に努めます。

○部活動の朝練習の中止については、市全体の方針か、学校としての方針かがよく分からない点や中止の決定及び連絡が突然であることなどから説明が不十分であると感じております。また、信篤三つ葉学園として、小学校の部活動朝練習との整合性が取れておらず、小中に通わせている保護者として、運営や連携に疑問を感じます。

→1月から3月までの部活動朝練習停止に関しては、インフルエンザ蔓延等の社会情勢を鑑み、生徒及び教職員の健康の維持を第一の目的として実施いたしました。また、家庭で、子育てや介護をしている教職員も多いことから、働き方改革の観点からも必要であると判断いたしました。このことに関し、十分な説明がなされていなかったとのご指摘を受け止め、今後、改善してまいります。

○タブレットについてですが、小学校のときの方が活用しているように見受けられました。

→今後、ICTの効果的な活用について研究を深め、授業改善につなげてまいります。

○給食の量が以前よりも少なくてお腹が空くと聞いています。育ち盛りなのでもう少し多めに予算をとって頂くと有難いです。

→保健体育課と協議し、改善できるか検討いたします。

○部活動の運営に関するご意見もいただきました。

→部活動は、生徒の自主性や自発性を伸ばし、人間関係を構築したり、体力や健康を向上させたりすることを目的として運営しております。また、人間関係の大切さや組織を機能させることの重要性を学ぶ場でもありますので、実態を把握し、子供たちと共に考えていきます。活動時間に関しては、部活動ガイドラインに沿って運営いたします。

○教員の生徒への言動に関するご意見もいただきました。

→教職員による心を傷つける言動があったことについて心苦しく、率直にお詫び申し上げます。教職員による暴言は許されないことです。管理職、生徒指導専任、スクールカウンセラー等の窓口に直接ご相談いただけると幸いです。